

令和6年度 学校自己評価〔保護者アンケート〕の結果

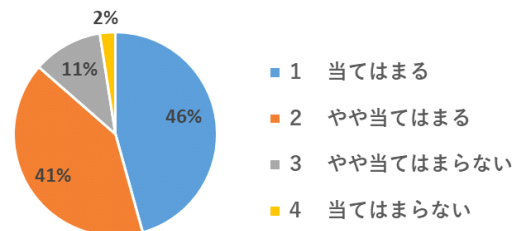
- 1 実施日 11月中旬
- 2 対 象 全校194家庭中 136家庭回答 回収率70.1%
- 3 内 容 グランドデザインの振り返り

質問1 お子さんは、学校へ行くのが楽しいと感じていますか。

多くの保護者が、子どもは楽しく学校に登校していると感じている様子がわかる。昨年度より「当てはまる」「やや当てはまる」と答えた方が10ポイント増加している。

一方で、13%の家庭では「あてはまらない」「ややあてはまらない」と感じている。その気持ちの背景を察して大切に考えていく必要がある。

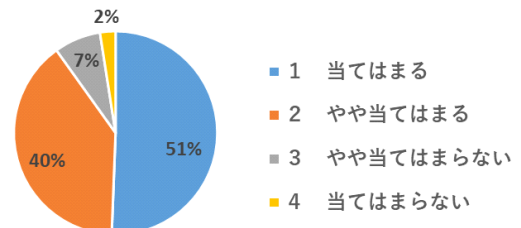
1 お子さんは、学校に行くのが楽しいと感じていますか？



質問2 お子さんは、学校で好きな授業があると感じていますか。

全体の割合は、昨年度と同様に「あてはまる」「ややあてはまる」と答えた保護者が多くみられ、生徒のアンケートと同じような傾向がみられる。生徒がやりがいを感じ、達成感を持てるような工夫をしていきたい。

2 お子さんは、学校で好きな授業があると感じていますか？

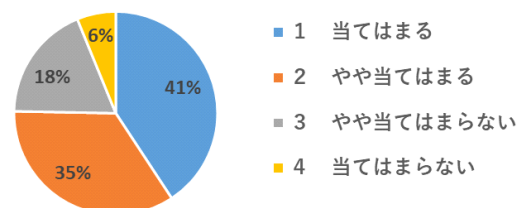


質問3 お子さんは学校の授業の内容がわかるようですか。

昨年度よりも「当てはまる」「やや当てはまる」の割合が増えている。一方で、「あてはまらない」や「どちらでもない」の割合が全体の約4分の1を占める。子どもの学習面でのつまずきを感じている保護者も多いことがわかる。

日々の授業改善を行ったり、きめ細かい支援を続けたりしていきたい。

3 お子さんは、学校の授業の内容がわかるようですか？



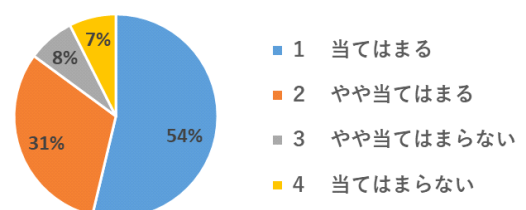
質問4 お子さんは、勉強と部活動・習い事が両立した生活を送っていますか。

両立できていると感じている保護者が昨年度より微増している。全体的には、生徒がバランスよく活動できているといえる。

逆に、両立できない理由としては、活動による疲れや時間の使い方などが挙げられる。

生徒や保護者との懇談を通して、実態を把握したうえで、改善策が見つけられるのかどうか検討していきたい。

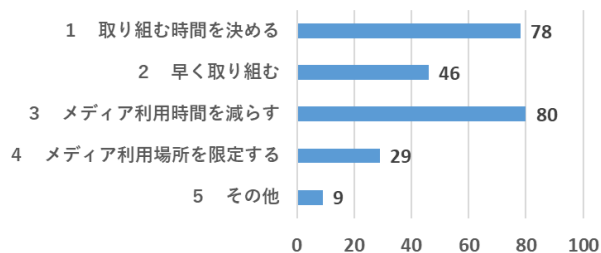
4 お子さんは、勉強と部活動や習い事を両立した生活を送っていますか？



**質問5 家庭学習の時間を増やすために、
家庭でできることは何ですか。**

最も多いのは「メディア時間を減らす」であり、昨年度とほぼ同様の結果となった。約6割くらいのご家庭で同じことを感じている実態があるので、常にメディア利用のあり方について啓発を行う必要性を感じる。また、時間の使い方についても工夫させていきたい。

**5 家庭学習の時間を増やすために、家庭で
できることは何ですか？**



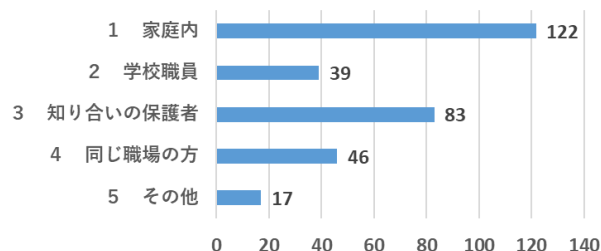
**質問6 お子さんについて、相談できる方は
どなたですか。**

多くの家庭が家庭内での相談ができている。また、家庭以外の相談相手も多いことがわかる。

誰かと相談することが難しい家庭については、特に学校が中心となって窓口を広げていく必要がある。

学校が相談できる場所として、相談しやすい雰囲気づくりや保護者から信頼されるように努力をしていかなければならない。

**6 お子さんについて、相談できる方はど
なたですか？**

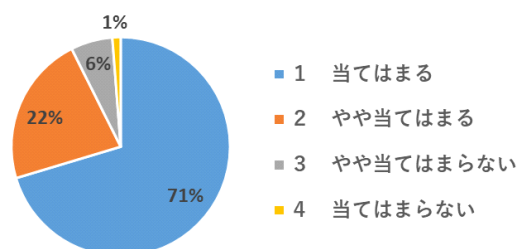


**質問7 学年・学級だよりやホームページ等
により、学校の取り組みや生徒の様子が
適切に伝わっていますか。**

「当てはまる」と答えた家庭が昨年度より20ポイント増えている。学校の取り組みや生徒の様子がおおむね伝わっていることがわかる。

しかし、お便りが保護者の皆様に確実に届かないという声もあるので、確実に届くように配慮したり、様子がより適切に伝わるように工夫したりしていきたい。

**7 学年・学級だよりやホームページ等により、学校の
取り組みや生徒の様子が適切に伝わっていますか？**



～丸子中学校の取組で良い点や継続してほしい点～

- ・授業参観の日はどの時間でも参観できるのがありがたいです。
- ・地域貢献活動がとても素晴らしい取り組みだと思います。
地域でやっている丸子ドドンコ翌朝のごみ拾いなども参加できると良いですね。
- ・地域貢献活動など、地域の方との交流があるのもとても良いと思います。
- ・地域との交流があるところが良い
- ・地域に積極的に出て行くこと。
- ・職場体験なども地域貢献しつつとても良い取組だと思います。
- ・アルミ缶集めはとても良い活動だと思います。文化祭で頂いたうちわ、とても良かった様です
- ・生徒主体の生徒会活動
- ・総合の学習発表会で、丸子地域の観光や食・安全面など、様々な角度から学んでいて、私たち大人も大変勉強になりました。特に絶景という視点でこの町を見たことがなかったので、初めて知ることもありました。全体に共通していた「丸子の発展のため」という思いが嬉しく思いました。何も自治体や議会レベルでなくても、中学生の立場でもできること、例えば、地域の方に挨拶するとか、ごみのポイ捨てをしないとか。身近なところから、早速取り組んでくれることを願っています。
- ・スクールカウンセラーの制度継続
- ・今日はこのプリントを配りましたっていうメール大変ありがたい
先生が配り忘れたり、子供が出し忘れたりするから
- ・親子でPTA作業など、とても良かったです。
- ・是非、合唱を継続してほしいです。素晴らしいと感じます。
- ・露草祭の合唱がとても良いので、もっとも盛り上がれるといいです。
- ・清掃に力を入れるところが伝統的に素晴らしいので継続してほしいです。他校に伺ったときに、築年数がずっと新しいのに廊下が汚れているのを見ると、丸子中学校を誇らしく思います。
- ・清掃前の黙想
- ・生徒たちは仲良しグループや男女の壁を超えて助け合い、優しいこと。生徒と先生の距離が近いこと。学校生活で起きたできごとについて、保護者にオープンで透明性が確保されていること。
- ・子どもたちの自主性を伸ばしてくれ、見守ってくれている雰囲気が良い。
- ・熱心でおもしろい先生方が多いようで、子どもが休日でも「早く〇〇先生(複数)に会いたい!」「先生と別れたくない …」
- ・先生方の奉仕だけど、朝学習の時間を作ってくださってとてもありがたいです。ありがとうございます。
- ・担任の先生、部活顧問、外部コーチの方々に大変お世話になっています
- ・朝学習や夕方学習の時間を設けていただき、先生方が時間を割いて子どもたちをみてくださっていますことが、他校ではないことだとお聞きました。
うちの子は塾などを利用する気持ちは全くありませんので、学校で、朝夕学習の時間を設けていただけていることが大変ありがたいです。
先生方のご負担は大きいかとは思いますが、継続していただけますと、今後の丸子中学生にとっても良いと思います。

～その他お気づきの点や、ご意見など～

- ・熱心な教育、心から感謝します。子供達の健やかな成長は、先生方お一人お一人の持ち場立場でのご尽力によるものです。ありがとうございます。
- ・子どもに寄り添った指導がありがたいです。ありがとうございます。
- ・楽しく学校に通わせてもらってます
- ・全体的にがんばっていると思います。先生方が明るいと思います。
- ・3学年の夏の補講授業や朝の補講授業があるのが、とてもありがたいです。先生方に感謝です。
- ・3学年の先生方の、子供達に対する学力向上のための関わりにとっても感謝しています。
- ・先日下の兄弟の関係で入学説明会に参加しました。校長先生の「大人は余裕をもって、こども達が失敗しながら成長出来る環境を作りましょう」という内容の話をお聞きました。とても共感出来る内容で、これからもこの方針が続いてほしいと思いました。
- ・露草祭の音楽会、セレスホールを使わせていただけると良いなあと思います。
- ・昔より活動されていないので、大変なんですねと、色々感じます
- ・上田市の問題かもしれませんが、登山学習が無くなったのは非常に残念です。せめて代替学習では、小学校の延長のような県内地域の復習ではなく、広い視野を持てるような学習活動を望みます。
- ・部活の地域移行について、説明がほしい。
- ・少人数の部活動の見直し・男子の部活の選択肢増
- ・休んだ後の授業のフォローについて知りたい
- ・全体的に生徒の活気がない。校内で会っても挨拶がない。
- ・先日の授業参観日に伺った際、教室の椅子に座りましたがとても冷たかったので座布団と膝掛けを許可していただけると良いなと思いました。居眠り防止の為に教室の温度はやや低くても良いのかなと思いました。
- ・宿題を毎日確実にチェックし、学力の底上げに努力して頂けるとありがたい。小テストなど毎週でもやると良いかと思います。生徒に対しての声掛けなど、教育者と思えない言動や行動を子供達から聞きます。子供達のやる気を潰さない指導者であって欲しいです。
- ・授業参観で先生方と子どもたちの関係性がうまくできていると感じた。先生の授業もわかりやすいが、レベル差をどのようにうめるのか難しさを感じた。自主学習やテスト勉強の具体的なやり方がわからないように感じる。一年のうちから勉強の仕方をもう少し教えてもらえると、わからないがそのままにならず、わかるにつながらやる気を持続できるように思う。わからないが続くとどんどんわからなくなりやる気がなくなり、意欲がなくなってしまうと思う。自信を持たせてみんなで学習がたのしく思えるような工夫を更に願います。
- ・部活担任によって言葉の暴力が日常的にあるようです。卒業された保護者からでも在学中からそのような行為があったと聞きました。子供の考えやどうしたら良いか？の問いに人格否定される言葉は人としてやってはいけない行動だと思います。その点の改善を求めます。

意見・要望等に関すること

保護者の皆様からのご意見、ご要望について、以下のようにしていきたいと思ひます。

連絡に関わることにについて

- ・生徒会や部活動などで下校が予定と変更になる場合の連絡を、メール、電話等で確実に知らせるようにします。
- ・部活動や行事の予定をなるべく早く出すように心がけます。
- ・学校からの連絡をメールで配信することもあります、紙ベースで配布しているときもあります。可能な限りメールでお知らせしようと考えておりますが、そうならないこともあります。お子さんにもお便りがなひか、定期的に尋ねていただくと助かります。

生徒との関わりについて

- ・生徒の様子や生徒の考えを聞くなど、つながりを大切に支援をしていきます。
- ・不登校傾向の生徒とのつながりも大切に支援をしていきます。スクールカウンセラーも継続していく予定です。
- ・いじめなどで切ない思ひをしている生徒がいるときは、教師間で連携をとりながら速やかに解決への対応をしていきます。生徒からもそのようなことがなひか、情報を伝えてもらえるように関係をつくっていきます。・教師による暴言なども体罰であると考えています。行き過ぎた言動がなひか、教師間でも確認しあったり、研修を繰り返したりするなどして体罰根絶に努めていきます。

生徒会・行事の取組について

- ・挨拶や収集活動、日常活動について、生徒が中心となってより良い方向になるように考える機会を設けていきます。挨拶につきましては、大人も範を示すようにしていけたらと考えております。ご家庭でもご協力をお願いいたします。
- ・職場体験学習や地域貢献活動について、さらに充実した取り組みになるよう指導・支援していきます。
- ・露草祭の合唱をセレスホールで行うことは、移動時間や駐車場確保なども含めて検討しなければならないと考えております。過去に創立70周年の時にセレスホールで行った経緯もありますので、検討していきたいと思ひます。

部活動について

- ・県や市の指針にしたがって、練習日や時間の設定をしています。
- 来年度は学級数が変わらない見通しですが、本校は学級数や職員数は少ない規模のため、部活動の運営は難しい状況です。今までの部活動検討委員会でも新しい部の創設はしないことが決まっています。また、地域移行も近い将来に進んでいく予定です。県の指針では、令和9年度から土日は完全に地域移行、平日はできるところから地域移行して行うということですが、上田市ではどのように進めていくのか、はっきりしたことがわかりません。今後も市の情報を注視しながら、部活動検討委員会等で方向を決定していきます。

授業・家庭学習について

- ・生徒の様子を見ながら、一人一人に適切な指導や支援を行っていきます。
- ・生徒とともに授業のよりよいあり方について考え、実践していきます。
- ・各ご家庭の協力を得ながら、家庭学習の充実を図っていきます。
- ・生徒が欠席した場合の代替授業は不可能です。登校したときに学級の仲間や教科担任に声をかけて教えてもらおうとよろしいかと思ひます。それが難しい場合には学級担任に相談してください。可能な範囲で対応します。

服装等について

- ・座布団は、使用していただひて構ひません。
- ・10月末に厳冬期の登下校の服装(11月～3月)につきまして通知を配布しておりますので、それを基本にお願いします。寒さが厳しいとか換気の関係で寒い場合などは、学級担任や教科担任に申し出て防寒着の着用もできます。さらに健康面の理由でどうしてもひざ掛けが必要な場合は、学級担任に申し出てくだひい。